

鶴雅グループの取組と地域連携

サステナブルな地域を目指して！

鶴雅ホールディングス（株）

代表取締役社長 大西 雅之

まりも家族憲章

2001年策定

～神々の時代から生きづくまりものように～

まりもは地球からの贈り物、まりもはみどりのまあるい形、
平和と調和の表われ。阿寒に住んでいる人も 訪れる人も ふれる人も
自然に抱かれるみんなひとつのまりも家族。
まりものようにまあるく仲良く生きる為に。

第一条 まあるい形は全てを包み込む大きな愛と、命を育む母なる地球
そんな生き方や環境を大切にします 【自然にやさしい】

第二条 深い碧はやすらぎとおちつき
そんな時間と空間を作っていきます【訪れる人にやさしい】

第三条 ピロードの手触りはやさしさと思いやり
そんな人と町を目指します 【住民にやさしい】

「私はまりも。湖に暮らしています。

水があり、空気があり、風が吹く。なんて素晴らしいことでしょう。

こんなあたりまえの事で私達は生きていけるのです。

こんなあたりまえの事が私達に耐える力と、たった1本のまりもから
大きく立派なまりもへと再生する力を与えてくれるのです。

このあたりまえの事に感謝する心を

まりも家族から世界へ伝えていきます。」

2008年

2000年

■ 鶴雅の経営理念

私達は郷土力を磨き、**地域と共に成長する百年ブランド**を作り上げ、社員が誇りに思い、お客様に愛され、社会から信頼される企業を目指します。

- 宿づくりも町づくりも、生涯かけて皆で取り組む **作品づくり**

(宿づくり → まちづくり → 地域づくり)

- 観光事業 + 観光地 + 観光エリアはブランドを高め合う **運命共同体**

(町が私達の土台。町のブランドが上がれば、個々も上がる)

阿寒湖温泉の町づくり目標（2004 観光協会とまちづくり協議会の合併）

《アイヌ文化に彩られた国際リゾート》



➤ アイヌ・ブランド化プロジェクト

○ 歴史文化ゾーン整備プロジェクト（東北海道アイヌ文化の発信基地）

- ・アイヌシアター「イコロ（宝物）」
- ・アイヌアートの町（物作りの復活）
- ・アイヌイオル構想の実現

⇒ パロコロ・プロジェクト
⇒ ロスト・カムイ
⇒ 阿寒アイヌクラフトセンター



➤ 湖と森のブランド化プロジェクト

○ まりも再生プロジェクト

- アウトドア基地化PJ
- ・着地型旅行業

⇒ まりもプレミアムツアー
⇒ ユネスコ世界自然遺産
⇒ カムイ・ルミナ
⇒ アドベンチャーツーリズム



➤ 地域一体型リゾート推進プロジェクト

- スキー場を冬季リゾートの核に
- 安定財源確保
- フォレストガーデンPJ
- ・8万㎡の中心ゾーン開発

⇒ JOC アルペン強化センター
⇒ 新入湯税の町づくり基金
⇒ 地域DMOとDMCの両輪
⇒ フォレストガーデン道の駅

DMCを中心とした中核プロジェクトの推進

世界にアピールする4つの中核プロジェクト

施策1

国立公園初めての試み
夜の森のデジタルアート・ナイトウォーク

施策2

「世界唯一のマリモの自然生息地」の
プレミアム・ツアー & 再生マイマリモ・ツアー

施策3

町全体をアイヌ文化の異空間へ
(阿寒パロコロ・プロジェクト)

施策4

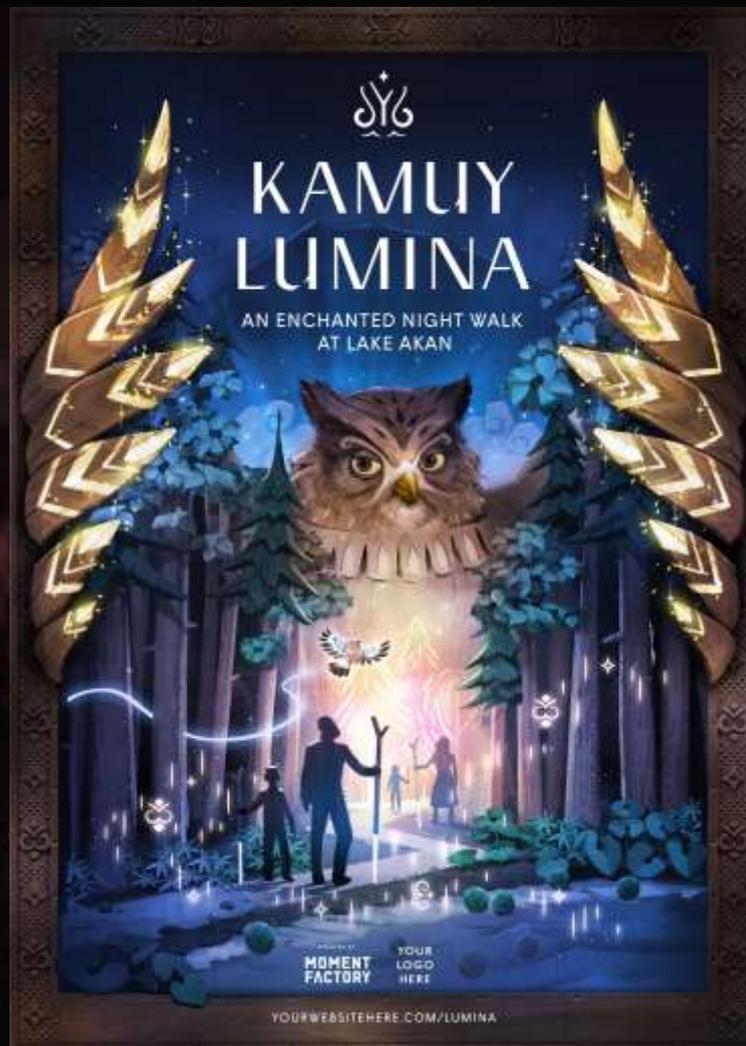
アドベンチャー・ツーリズムの聖地へ
(ATWS認定コース)

施策 1

夜の森のエンタータイムント カムイ・ルミナ

アイヌ神話を基にカムイと人間をとおして自然との共生を問う。森とデジタルアートの融合

2019年7月 スタート



施策2

神秘のマリモを世界にアピールする

「マリモ自然生息地のプレミアム・ガイドツアー」 &
「まりも再生によるMyマリモ・ツアー」

- 特別保護区チュウルイ湾での超プレミアム学習ツアー
- シュリコマベツ湾へのMyマリモの放流とOurマリモのお世話と成長測量
- まりも生息環境圏をユネスコ世界自然遺産へ



施策3

アイヌ文化の見える化で特別な異日常空間

アイヌシアター・イコロ

ロスト・カムイ（絶滅したエゾ狼）

阿美アイヌコンサルシ「ネイチャーガイド編集」



施策4

アドベンチャー・ツーリズムの聖地へ



8年前の遊久の里鶴雅のCM <温泉旅館>



森と湖の国で

鶴雅の提案する新しい旅

RYOKAN × NEXT



鶴雅の提案する新しい旅

夏 RYOKAN × ADVENTURE



鶴雅の提案する新しい旅

冬 RYOKAN × ADVENTURE



鶴雅の提案する新しい旅

RYOKAN × CULTURE



鶴雅の提案する新しい旅

RYOKAN × GASTRONOMY

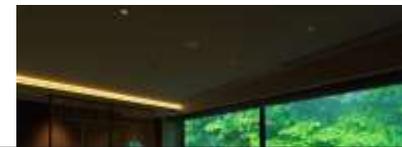


支笏湖 鶴雅別荘「碧の座」 (2019年5月オープン)



Guest villas 支笏湖を望むスイート&ヴィラ

「碧の座」は全室レイクビューで、100㎡超のスイートルーム。
鶴雅グループの中でも最上級となる新感覚の日本旅館です。



悠久の時に思いを馳せる、
祈りの文様

<積層壁>

ロビー空間の積層壁は、縄文文化からアイヌ文化まで、
そして現代へとつながる地層の時の流れを象徴しています。
地の物語に現代の息吹きを吹き込める壁が「碧の座」のテーマです。



<縄文暖炉>

<藍染工房>

カルチャーラウンジでは本格的な藍染め体験。
藍は最古の染料であり、その色は日本を象徴する色として「ジャパンブルー」とも呼ばれました。



洞爺湖 鶴雅リゾート「洗の譚」

2023年4月オープン予定



池に浮かぶ音楽ホール

Guest villas

洞爺湖と昭和新山を望む洗の譚 … ガーデンアート「光への道」が絶景へ誘います

- 16000坪のガーデンに囲まれたアクティビティ・リゾート
- 洞爺アドベンチャーベース SIRI
- 池に浮かぶ道産木材を駆使した音楽ホール
- 5種類のコンセプト・ルーム
 - ・アドベンチャールーム／北海道ルーム／キッズルームなど



館内は北海道のアーティスト達の作品に溢れている

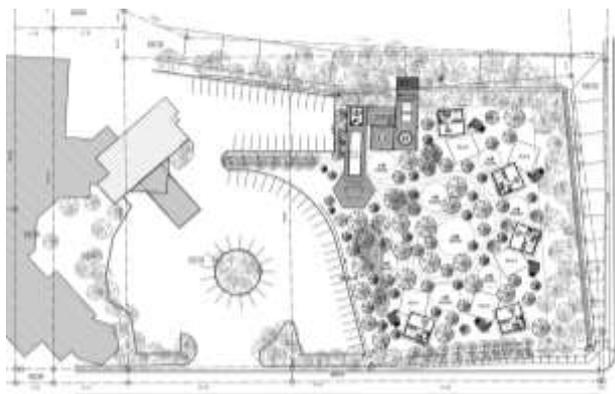


ガーデンアート・光への道

網走湖 北天の丘「オホーツク・イズバ」 2023年8月オープン予定

アクティブな旅人にエールを！

- オホーツクエリアのアクティビティ基地として、網走Adventure・Base SIRI を設置。
阿寒Adventure・Base SIRI と サロマAdventure・Gate と連携する。
- アホーツク人の住居をテーマに、イズバ・ヴィラ + トゥリーハウス
- 隣接する網走湖鶴雅リゾートと連携してパブリックやレストランを共有する。



支笏湖温泉のハブ施設「支笏湖 LOOPs」

2024年7月オープン予定

支笏湖ヴィレッジ構想！

- 支笏湖エリア(温泉街とキャンプ場群を一体的に連携し、一つのヴィレッジとして運営。
- 温泉町全体でパブリックを共有する。

アクティブな旅人に！

- アドベンチャーベースSIRIがハブとなり、地元のガイド会社と連携し、アクティビティ基地となる。
- ルームチャージで家族に優しく。
- 夕食は提供せず、町中の店と屋外&ルームキッチンで。
- 宿泊は二泊以上から。

仕事も
こなす

ワーケーション

基本はどこでも仕事ができるが部屋での作業環境の提供として次のものをあげる。

- ・Wi-Fiの通信速度向上
- ・最低2口のコンセントのデスク環境
- ・ディスプレイの用意
- ・デスク・チェア(給なし)
- ・デスクライト・プリンター設置



自然を
楽しむ

TSURUGA アドベンチャーベース SIRI

ビギナーからエキスパートまで、誰もが参加できる自然を楽しむアクティビティガイド。物販店も併設。



時間を
自由に

滞在プランの充実

時間を自由に思い通りに使いたいと思う旅人は多い。好きな時に仕事をし、好きな時に眠り、好きな時に体を動かし、好きなだけ滞在したい。そんな旅人のために滞在プランを充実させる。



体を
整える

温泉とガーデンサウナ

温浴効果は体を整えるには最適である。支笏湖の美しい湯とサウナを設ける。サウナは、ハブのロウリュウとし、プライベート感を大事にしたつくりになっている。夜を明めるサウナと外気浴で整う。



体を
鍛える

館内がアクティブ

館内にはあちこちにアクティブに体を鍛える仕掛けがある。長いスロープ、途中でウォーキングマシンやサイクリングマシン、ボルタリングなど。



食事を
自由に

カフェとキッチンと予約

宿泊と食事を別プランにする。好きな時間に好きな食事をとることができる。1階には焼ききたてのパン、軽食、ドリンクを取り揃えてある。室内での簡単な調理も可能。また数種の施設の種類別の予約も可能である。



■ 鶴雅観光人材養成講座

- 平成19年2月 札幌国際大学の寄附講座としてスタート。
一部は 阿寒アカデミーとして一般公開講座に。
- 北海道運輸局・北海道庁 後援
- 観光庁の中核人材育成・強化事業にも採用された

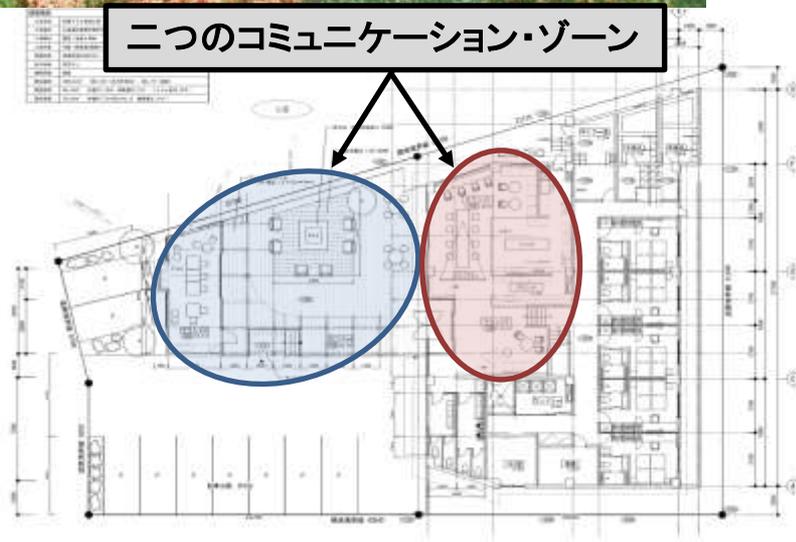


阿寒テラス

2023年2月完成予定

**Communication Hub**

- 滞在型宿泊施設の新スタイルを提供
- 地域のサークルや社員の福利厚生にも活用
- ・アドベンチャー・トラベルの貸し切り施設
- ・貸し切りワーケーション・ホテル
- ・鶴雅観光人材養成講座の拠点
- ・定期的な教育研修事業の開催
- ・社員や外国人材、地域住民のコミュニケーション・ハブ



ご清聴
ありがとうございました

